



いのち育む“水”のつながりプロジェクト ～万博 500 日前 清掃活動について～

令和 5 年 10 月 26 日
本 部 事 務 局

1 趣旨

琵琶湖・淀川流域対策については、「大阪・関西万博」開催の好機を捉え、あらゆる主体・世代が水によるつながりを認識し、皆で水を守り継承していく機運を醸成するため、標記プロジェクトに基づき、住民等の参画や他の団体との連携等により、様々な取組を総合的に展開する。

このたび、目指すべき方向性が一致している「ごみゼロ共創ネットワーク」※と、万博開催 500 日前のイベントとして清掃活動を実施する。

※「ごみゼロ共創ネットワーク」とは…

2022 年度より TEAM EXPO 2025 共創パートナーとして取組を開始。窓口は、京都超 SDG s コンソーシアム（京都大学を中心に京都市や民間企業約 20 社からなる産学公連携体）。大阪・関西万博開催に向けたレガシーづくりの一環として、ごみゼロに向け、多様な主体を巻き込んだ共創のためのプラットフォームを構築する（＝アプリを開発し、清掃活動事例の収集・共有、清掃活動の効果・取組の可視化等を行う）。プラットフォーム構築によるネットワーク化により、2040 年大阪ブルーオーシャンビジョン等の達成に向けたムーブメントにつなげる。

2 日時

令和 5 年 11 月 26 日（日）14:00～16:00（予定）

3 場所

淀川河川公園 十三野草地区

4 活動内容

清掃活動（ごみ拾い）

5 参加団体

「ごみゼロ共創ネットワーク」の登録団体を中心に参加。

「ごみゼロ共創ネットワーク」イベント告知ページ <https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/4880/>

6 主催者等

主催：ごみゼロ共創ネットワーク（事務局：京都超 SDG s コンソーシアム）

共催：関西広域連合

協力：国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所